を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

C　近世の日本と世界

(1) 近世への転換と歴史的環境

諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識を身に付けること。

(ｱ) 織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現すること。

(ｲ) 時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現すること。

(2) 歴史資料と近世の展望

諸資料を活用し，(1)で表現した時代を通観する問いを踏まえ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような技能を身に付けること。

(ｱ) 近世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，近世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現すること。

(3) 近世の国家・社会の展開と画期（歴史の解釈，説明，論述）

諸資料を活用し，(2)で表現した仮説を踏まえ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識を身に付けること。

(ｱ) 法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係，技術の向上と開発の進展，学問・文化の発展などを基に，幕藩体制の確立，近世の社会と文化の特色を理解すること。

(ｲ) 産業の発達，飢饉（ききん）や一揆（いっき）の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化，交通・流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

(ｲ) 社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

D　近現代の地域・日本と世界

(1) 近代への転換と歴史的環境

諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識を身に付けること。

(ｱ) 対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の転換を理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現すること。

(ｲ) 時代の転換に着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現すること。

(2) 歴史資料と近代の展望

諸資料を活用し，(1)で表現した時代を通観する問いを踏まえ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような技能を身に付けること。

(ｱ) 近代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能を身に付けること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 歴史資料の特性を踏まえ，資料から読み取れる情報から，近代の特